

# コード短絡保護用瞬時付安全ブレーカ<sup>(注)</sup>

業界初

従来の安全ブレーカの機能に、三限時動作特性(高機能タイプ)を持つコード短絡保護機能を加えました。



(注) ~名称がコード短絡保護付安全ブレーカからコード短絡保護用瞬時付安全ブレーカに変わりました~ (定格30Aは規格対象外)  
平成12年7月4日に日本電機工業会規格「JEM 1477 コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器」が制定されました。この規格は、従来のJIS C 8370「配線用遮断器」の「コード保護を保证するもの」でいう、コードの絶縁被覆の溶融及び損傷を防ぐ機能を具備するばかりでなく、コードでアーク短絡が発生した場合、周辺の可燃物への着火をも防ぐ機能を具備した配線用遮断器について規定するものです。今回の規格制定にともない名称を「コード短絡保護用瞬時付安全ブレーカ」としました。

## 1. 経済タイプ

住宅用分電盤組込用として、コンセント回路以降のコード短絡保護機能を備えた遮断器です。

## 2. 高機能タイプ

住宅用分電盤組込用として、コンセント回路以降のより低い電流レベルからのコード短絡発生を保護する三限時特性を備えた遮断器です。

## 特長

経済タイプ...二限時動作特性(長限時特性、瞬時遮断特性)の2つの動作特性をもたせました。

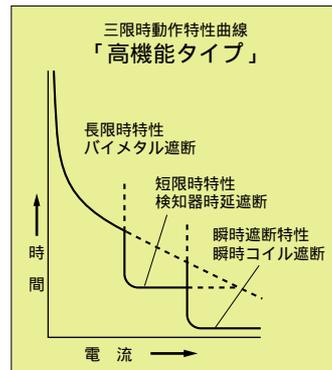
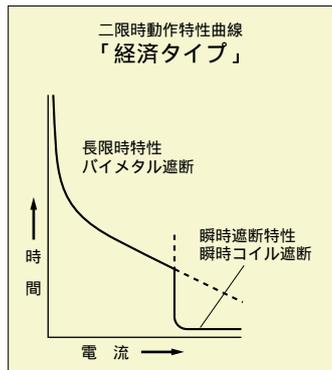
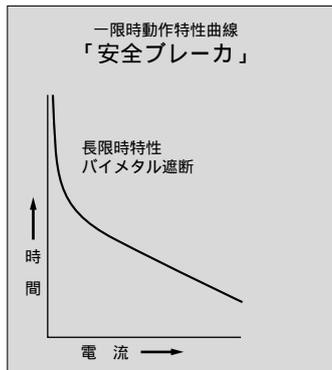
高機能タイプ...三限時動作特性(長限時特性、短限時特性、瞬時遮断特性)の3つの動作特性をもたせました。

比較的小さな、ショートエネルギーで、遮断可能です。

縦及び横の寸法は、安全ブレーカ(B-1EA、B-2EA)と同一寸法であるため、すべての住宅用分電盤に組込み可能です。但し、パールミニフラット・スマートには組込みできません。

(高さは、経済タイプ(BCN)及び、高機能タイプ(BCS)ともに38mmで統一しました。)

## 従来品(動作特性曲線)との比較

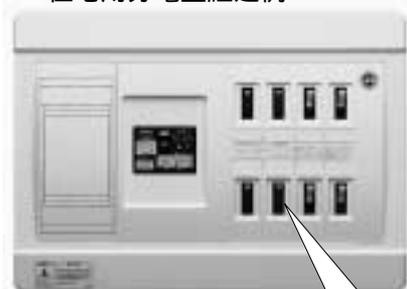


コード短絡保護用瞬時付安全ブレーカとは――

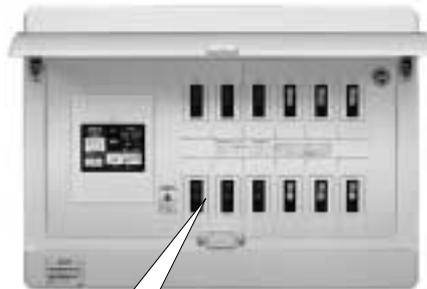
住宅内で、コンセント回路以降の電源コードなどで短絡発生時に従来の安全ブレーカでは、動作しにくい低い電流レベルにおいても回路を高速遮断する安全ブレーカです。

比較的小さなショートでの火花発生時に高速遮断します。

## 住宅用分電盤組込例



組込例  
(リミッタースペース付)



組込例  
(リミッタースペースなし)



コード短絡保護用瞬時付安全ブレーカ